

ターミナルオペレーションマニュアル
NAC1500

株式会社アイデンティックサービス

© Copyright 2009, NITGEN&COMPANY Co., Ltd.
All rights reserved.

- 許可なくこのマニュアル一部または全部の変更することを禁じます。
- 機能改善等で事前通告なく仕様が変更されることがあります。
- NITGEN&COMPANY、NITGEN ロゴはNITGEN.&COMPANYの登録商標です。
- 他の社名、品名、商標はそれぞれの企業の登録商標です。
- 製品に使用されているフォントは“Nanum”です。

NITGEN&COMPANY 日本駐在事務所

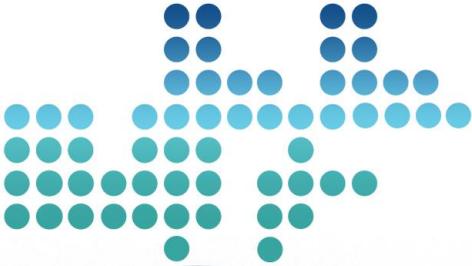
Tel: 03-5789-0423

Fax: 03-3445-2296

Email: info@identicservice.com

目次

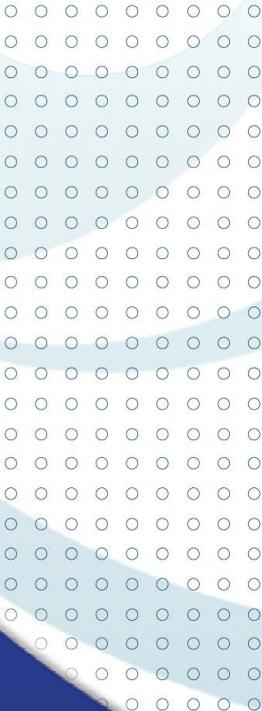
CHAPTER 1 開始	5
内容物	エラー! ブックマークが定義されていません。
製品説明	6
LCD 表示& テンキー	8
指紋認証	エラー! ブックマークが定義されていません。 8
システム設定	9
CHAPTER 2 管理者メニュー	12
管理者メニュー	12
ユーザ管理	13
UI & 音声設定	14
システム設定	15
ネットワーク	16
ターミナル情報	17
初期化	18
CHAPTER 3 一般ユーザ	27
認証・解錠	27
出退勤モードでの認証	29
ユーザ情報の変更	29
付録	<u>30</u>
付録	<u>31</u>
トラブルシューティング	32
製品仕様	33



Chapter 1 開始



内容物	- 5
製品説明	- 6
LCD 表示 & テンキー	- 7
指紋認証	- 8
システム設定	- 9



内容物

NAC1500 (FingkeyAccess™)には下記が同梱されています。導入工事の詳細は工事マニュアルをご参照ください。内容物に不足がある場合は表紙のカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。



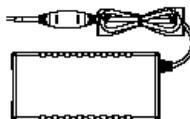
NAC1500



壁付けブラケット



ACケーブル



AC/DCアダプタ



ネジ

製品説明

(5) リセットボタン



(1) LCD

(2) テンキー (タッチパネル)

(3) 指紋センサ

(4) カードリーダー

No.	部位名	説明
1	LCD	液晶ディスプレイ
2	テンキー	タッチパネルキー、情報入力用
3	指紋センサ	指紋認証時使用。オートオン機能。
4	カードリーダー	非接触カード (Mifare, HID, EM)
5	リセットボタン	ターミナルリセット時使用

▶ LCD 表示& テンキー

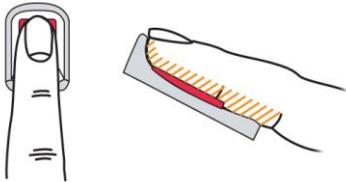


指紋センサ

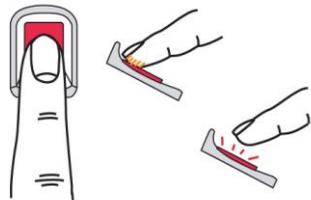
指紋登録、認証時のエラーを防ぐために下記の説明をお読みください。

- ① センサ面を一杯に覆う様に指をおいて7・8分の力で指を押し当ててください。
- ② 指紋の中心部（渦巻きの場合中心）をセンサの中心に据えるように指を置いてください。（爪の付け根の反対側に指紋の中心がありますので、付け根をセンサの中心に置くようにしてください。）

正しい置き方

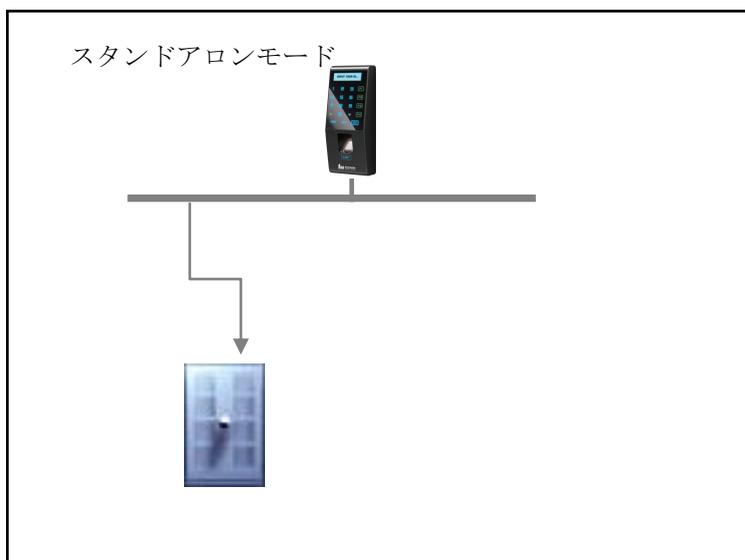


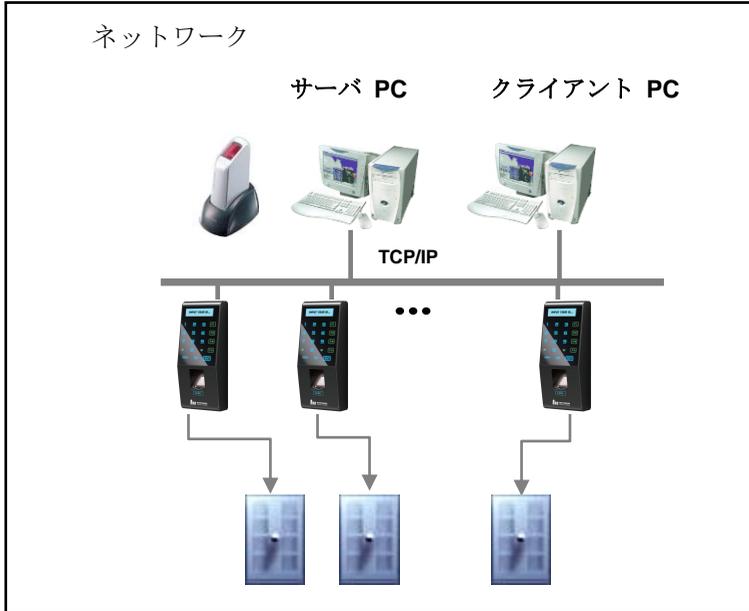
間違った置き方



システム設定

NAC1500は単体（スタンドアロン）使用、ネットワーク使用の両方が可能です。スタンドアロン使用の場合はすべての機能をターミナルから設定します。ネットワーク使用時は複数のターミナルを管理システム（AccessManager Professional）で管理できます。

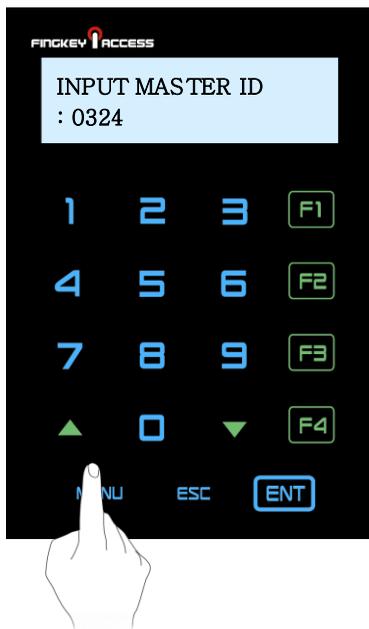




項目	機能
サーバPC	<ol style="list-style-type: none"> 1. サーバS/W : AccessManager Professional 2. ターミナ、ユーザ、通信、ログ管理 3. DB管理 4. サーバ認証
クライアント PC	<ol style="list-style-type: none"> 1. クライアントS/W: AccessManager 2. ユーザ登録・管理 3. ターミナル状態、ログ、イベントモニタ
ターミナル	<ol style="list-style-type: none"> 1. ユーザ登録、変更、削除および確認 2. 警告通知 3. 電気錠制御*対応電気錠を確認して下さい。

▶ 管理者メニューに入る

ユーザは一般ユーザと管理者からなります。一般ユーザはターミナルでの認証のみが出来ますが、一方管理者は管理者メニューにより機能の管理も出来ます。



1. テンキー部下部の MENU キーを押し管理者メニューに入ります。
2. 管理者がすでに登録されている場合は、管理者 ID を入力し認証手順に入ります。（ユーザ登録がされていない場合は MENU キーを押すと管理者メニューが開きます。セキュリティ上、最低 1 名以上の管理者が必要です。）

1. ネットワークモードですべてのユーザが一般ユーザとして登録された場合、MENU キーを押すと管理者メニューが表示されます。



2. 1 : N 認証（指紋だけの認証）を使用する場合は管理者は MENU キー押下げ後 ID を入力せずに指紋センサに指を置いて認証することにより管理者メニューをひらくことができます。

管理者メニュー構成

上位メニュー		詳細メニュー		サブメニュー	
1	ユーザ管理	1	ユーザ登録		
		2	ユーザ変更		
		3	ユーザ削除		
		4	全ユーザ削除		
2	指紋設定	1	ブライトネス	(1~100)	
		2	セキュリティレベル	1	1:1 モード
				2	1:N モード (上記1メニュー表示時にMENUキーを3回押すとこのメニューが表示されます)
		3	指紋取得モード		
		4	センサータイムアウト		
		5	オートセンサー		
		6	1:N タイムアウト	1	1:N タイムアウト設定を行うかどうかを決めます。
2	タイムアウト時間を設定します。(タイムアウト設定を行う場合のみ使用可能です。)				
7	FreeScan Mode				
3	表示/音声オプション	1	言語	Off/Mode1/Mode2	
		3	ビープ音		
		4	ファンクションキー		

4	システム オプション	1	ログ			
		2	RF カード			
		3	WIEGAND 設定	1	OFF	
				2	26BIT	
				3	34BIT	
		4	F キーモード	Auto T&A / Muti T&A		
		5	Auth mode			
		6	時刻設定			
		7	ターミナル認証 モード			
8	時間帯					
5	ネットワーク 設定	1	ターミナル ID			
		2	TCP/IP	1	DHCP	
				2	ターミナル IP	
				3	サブネットマス ク	
				4	Gateway	
				5	サーバ IP	
		3	Net タイムアウト			
4	ポート番号					
6	インフォメーシ ョン	1	登録ユーザ数			
		2	FWバージョン			
7	初期化	1	DB フォーマット			
		2	Factory format			
		3	一人当たりの登録 指数			
		4	ID 桁数			
		5	リセット			

ユーザ管理

管理者は管理者メニューからユーザの登録・更新・削除ができます。

ユーザ登録

最大ユーザ登録数は1,000ユーザ(2,000指紋)です。*オプションでユーザ数は変更可能です。購入時に販売業者と打ち合わせてユーザ数を決めてください。

1. ユーザ管理

1. ユーザ登録

ユーザ変更

ユーザIDはユニーク(一意)で且つ変更不可です。しかし、グループ、権限、指紋および認証方法は変更メニューから変更可能です。この変更メニューはスタンドアロン使用の場合のみ変更可能です。(ネットワーク使用時はこの変更メニューは選択できません。)

1. ユーザ管理

2. ユーザ変更

ユーザ削除

このメニューもスタンドアロン使用時のみ使用可能です。

1. ユーザ管理

3. ユーザ削除

4. 全ユーザ削除

指紋認証オプション

指紋センサに関連する、セキュリティレベル、指紋取得タイムアウト、取得モード、LFD精度およびセンサのブライトネスの設定が可能です。

センサーオプション

指紋センサのLEDのブライトネス（明るさ）の設定変更が可能です。

1：N認証の場合は管理システムのユーザ登録時のセンサー設定がされている場合でもここで設定された値が適用されます。

2.指紋認証オプション → 1. ブライトネス

セキュリティレベル

セキュリティレベルは指紋認証の方法により設定値を変更できます。1：1認証の場合1から9の間（初期値は5）、1：N認証の場合は5から9の間（初期値は8）で選択できます。セキュリティレベルが高い場合認証エラーが出やすくなり、セキュリティレベルが低い場合誤認が出やすくなります。このレベルはすべてのユーザに適用されます。（ただし、管理システムからのユーザ登録時にユーザ毎のセキュリティレベルを設定したユーザの1：1認証の場合には適用されません。）

2.指紋認証オプション → 2. セキュリティレベル

指紋取得モード

偽造指判定モードを使用するかどうかを設定します。使用しないかL FD_Lowを選択できます。

2.指紋認証オプション → 3. 指紋取得モード

認証タイムアウト

認証タイムアウトは1～30秒です。初期値は5秒です。

2.指紋オプション → 4. センサタイムアウト

オートセンサー

指紋センサーオートオン機能の使用可・不可を設定します。

2.指紋オプション → 5. オートセンサー

1:N 認証タイムアウト

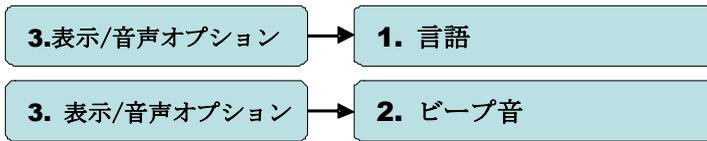
1 : N 認証時のタイムアウト時間（秒）を設定します。この時間内に登録指紋データとのマッチングが取れない場合はタイムアウトエラーとなります。

2.指紋オプション → 6. 1:N タイムアウト

表示/音声オプション

言語とブザー

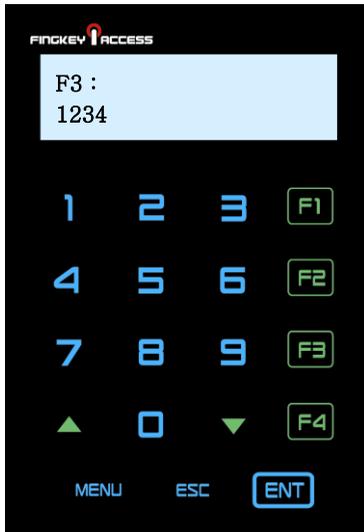
ユーザは言語とブザー音を変更できます。



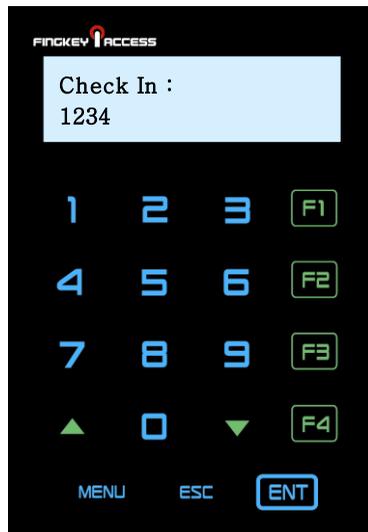
ファンクションキー

この設定の仕方により表示が変わります。たとえば・・・

設定 = OFF



設定 = Mode2



設定モードにより表示は下記の通りになります。

オプション	F1 キー	F2 キー	F3 キー	F4 キー
Off	F1	F2	F3	F4
Mode1	Clock In	Clock Out	Absense	Return
Mode2	Check In	Check Out	F3	F4

システム設定

ログ保存、RF カード、Wiegand、ファンクションキー、時刻、ターミナルモード、タイムゾーン等の設定を行います。

ログ保管

ログを保管する場合はこの設定を“Yes”にしてください。保存されたログは AccessManager Professional で確認できます。

4. システムオプション → 1. ログ

Card

RF カードを使用する場合は使用するカードのタイプにより、Mifare、HID もしくは EM カードから選択してください。

4. システムオプション → 2. RF カード

Wiegand

Wiegand 通信をしようするかどうかでこの設定を選択してください。

4. システムオプション → 3. Wiegand

出退勤モード

出退勤モードでは出勤・退勤時にファンクションキーを押して認証することによりドアの解錠と同時に出勤・退勤の情報が管理システムサーバに送られます。



タイムゾーン

タイムゾーン機能の有効・無効を設定します。有効にすると設定したタイムゾーンによりターミナルの使用可・否を決めることができます。



ネットワーク設定

NAC1500 はネットワーク、スタンドアロンの両方で使用可能です。優先ネットワークに対応しています。DHCP オプションを無効にすると、ターミナル IP、サブネットマスク、ゲートウェイ IP アドレス、サーバ IP アドレスを設定する必要があります。詳細はシステム導入企業にお問い合わせください。

ターミナル ID

1 から 2,000 までの一意の ID を選び入力します。（同一サーバで同じ ID は使用出来ません。

5. ネットワーク



1. ターミナル ID

TCP/IP

ネットワークモードを選択すると TCP/IP を設定する必要があります。

“DHCP”を選択した場合はターミナル IP アドレスは自動的に付与されますのでサーバ IP アドレスとポート番号を設定して下さい。

5. ネットワーク



2. TCP/IP

タイムアウト

タイムアウト値（秒）を短くしすぎないでください。

5. ネットワーク

3. N/W タイムアウト

ポート設定

ターミナルとサーバ通信にポートが使用されます。初期値は 7332 です。ユーザは 2000 から 65535 の間の数値を選ぶことができます。ここでポート設定値を変えた場合、AccessManager Professional でも同じ値にしてください。

5. ネットワーク

4. ポート設定

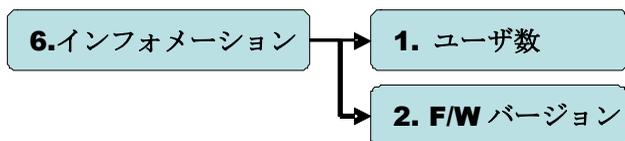


DHCP とは (Dynamic Host Configuration Protocol)?

DHCP サーバは自動的にターミナル IP、サブネットマスク、GWIP アドレスを付与します。

ターミナル情報

管理者はファームウェアバージョンとユーザ数を確認できます。



初期化

DB フォーマット

DB内の情報を初期化（消去）します。初期化が終了すると初期画面に戻ります。

工場初期化

工場初期化をすることにより、ユーザDB、オプションDB、ログDBの全てが初期化されますので、この作業を行う場合には十分ご注意ください。

一人当たりの登録指数

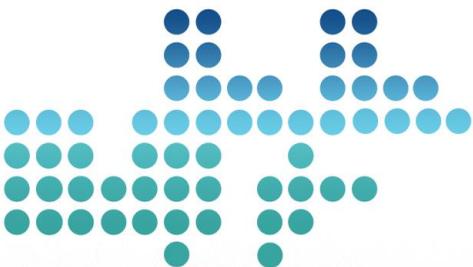
1 ID 当たりの登録指紋数を設定します。指紋数は1か2から選びます。

ID桁数

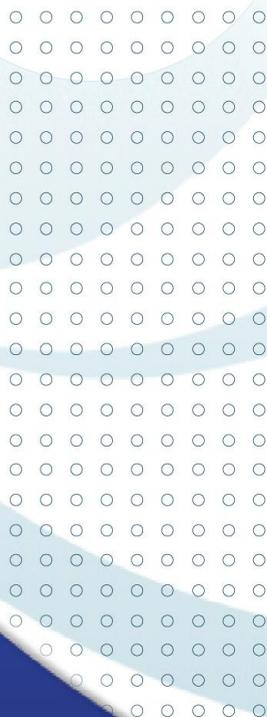
IDの桁数を設定します。4桁～15桁から選びます。

リセット

ターミナルをリセットします。



Chapter 3 一般ユーザ



ドアー解錠	- 28
出退勤モードでの認証	- 30
ユーザ情報の更新	- 32

ドア解錠

ユーザは2つの方法で指紋認証をおこなうことができます。（1:N認証を使用するかどうかによります。）

1:1 認証

ユーザがIDを入力してから指紋で認証をする方法です。
ユーザはキーから自身のユーザIDを入力して“ENT”キーを押すか、オートオン機能により指紋認証を行います。

1:N 認証

1:N認証ではユーザはIDを入力することなく認証します。1:1認証にくらべてシンプルな認証方式ですが、登録ユーザ数が多い場合は1:1認証に比べて時間がかかります。1:N認証の方法として下記があります。

① 指紋認証

IDを入力せずに指紋認証をおこないます。

② カード認証

IDを入力せずにカード認証を行います。

1:N認証が有効でない場合1:1認証をする必要があります。

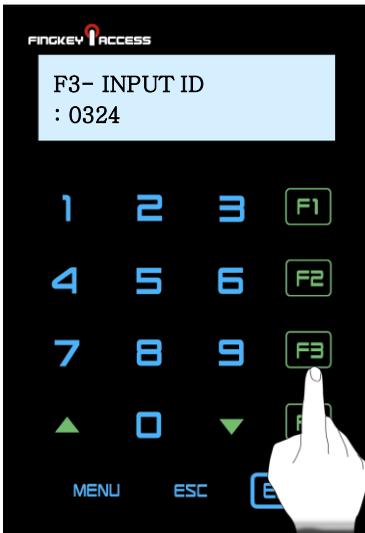


1:N認証有効環境でもパスワード認証は1:1認証と同じです。

▶ 出退勤モードでの認証

出退勤モードでは認証時にファンクションキーを押してから認証を行います。ファンクションキーを押さずに認証を行うと“出勤”“退勤”“外出”“外出戻”等の事由が明確になりません。

出退勤モードの使用



一般/シンプル

出退勤モードではファンクションキーを押すと、ファンクション情報が LCD の左上に表示されます。

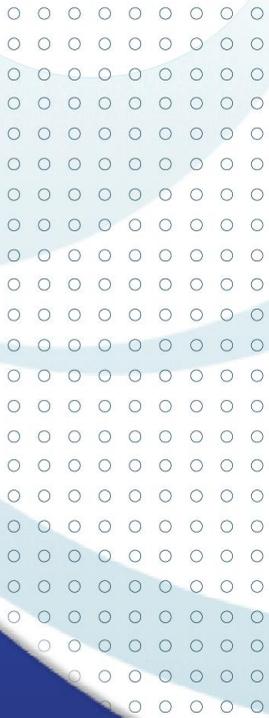
1. 出退勤モードではファンクションキー入力後認証を行います。ファンクションキー情報は下記の通りです。
 - F1: 出勤
 - F2: 退勤
 - F3: 外出
 - F4: 戻り
2. ファンクションキーを押して認証がなされると、ファンクション情報がサーバに記録され出退勤情報として取り扱われます。

▶ ユーザ情報変更

管理者はユーザのパスワード、指紋情報、カード情報をターミナルの管理者メニューもしくは管理システムにより変更することができます。ユーザ情報を変更する場合は管理者に連絡してください。



付録



トラブルシューティング

- 34

製品仕様

- 37

付録

トラブルシューティング

<指紋認証に時間がかかりすぎる場合>

1. ネットワークモードサーバ認証で1:N認証を行った場合サーバ負荷の問題が発生する可能性があります。結果として指紋認証時に時間がかかる場合があります。専用サーバの使用をお勧めいたします。
2. センサー表面がきれいな状態か確認してください。又、ユーザの指の表面にダメージ（傷、皮膚炎等）が無いか確認してください。指にダメージがある場合別の指を登録して下さい。
3. 又、指の状態が良くない場合はセキュリティレベルを低くするか、1:1認証を使用して下さい。
4. ユーザIDを入力してユーザが存在するかどうか確認してください。

<指紋が登録できない場合>

指が乾燥しすぎたり、湿りすぎている場合指紋の登録ができないことがあります。その場合指に湿り気をあたえるか、余分な水分（汗）を拭き取ってください。その上で登録しなおして下さい。

* 乾燥指には水溶性のハンドクリームが効果的です。 .

<RF カード認証失敗の場合>

1. RFカードタイプが一致しているかどうか確認してください。

<ネットワーク接続が確立できない場合>

1. ネットワーク設定が正しいか確認してください。
2. TCP/IP を確認してください
 - ①サーバ IP アドレス
 - ② ポート番号がターミナルとサーバで一致しているか
 - ④DHCP 使用しているか
3. ターミナルとサーバの設定が同期しているか

<認証してもドアが解錠されない場合>

1. 認証後のドア解錠時間をチェックして下さい。
2. JP1ジャンパーが正しく取り付けられているか。

<登録できない場合>

初期値ではネットワークモードになっています。ネットワークモードではサーバに接続されていないとユーザの登録は出来ません。サーバに接続されているか確認してください。

<機器が不安定もしくは機能しない場合>

1. メニューからリセットを選んでください。
2. サーバ管理している場合（ネットワークモード）はサーバを再起動してください。
3. ターミナルボタンが動作しない場合、右脇にあるリセットボタンを押してリセットしてください。
4. 上記の捜査を行っても問題が解決しない場合は購入元にご連絡ください。

製品仕様

項目	内容
LCD	128*32 B/W Graphic STN
CPU	200MHz 32Bit RISC
メモリ	16MB RAM, 8MB Nand Flash
センサ	OPP06 Optical, 500DPI(LFD, Auto-On)
認証速度	1:1 – 1秒以下 1:N -
FAR/FRR	0.001% /0.1%
登録ユーザ数	1,000 ユーザ (2指/ユーザ)
通信	TCP/IP, RS-485, Wiegand
細部	178(L) x 77(W) x 50(H) mm
電源	AC入力: AC 100V ~ 240V, 50/60 Hz DC出力: DC 12V, 3A
対応電気錠	12V電気錠、電気錠制御盤、自動ドア
環境耐性	IP65 クラス, -20 ~ 60°C
追記事項	ブザー音

警告

当製品はクラスAに該当し、環境により電波障害の原因になる場合があります、適切に対処する必要があります。

ユーザへのお知らせ (15.105(a))

クラス A デジタル機器に関して

ユーザへのお知らせ

この機器はテストの結果、FCC Rules の Part 15 に規定されたクラス A デジタル機器の限界値に適合していることが確認されています。この限界値は、商用環境で機器を使用した場合に発生する有害な妨害に対して、適切に保護するためのものです。この機器は、無線周波数エネルギーを生成し使用し、また放射することがあります。説明書どおりに設置して使用しないと、無線通信に対して有害な妨害を及ぼすことがあります。この機器を住宅環境で使用すると、有害な妨害が発生する可能性があります。その場合、ユーザーは個人の負担でその妨害に対処しなければなりません。

警告(Part 15.21)

製造者の明確な許可の無い一切の変更、修正を行った場合使用者の使用権を無効にする場合があります。